

- ・本マニュアルは、主な入力項目について解説しています。
- ・記載内容は2024年11月現在のものです、内容は予告なく変更となる場合があります。

## 基本操作

- 全ての項目を入力し、画面一番下の「決定」ボタンを押してください。



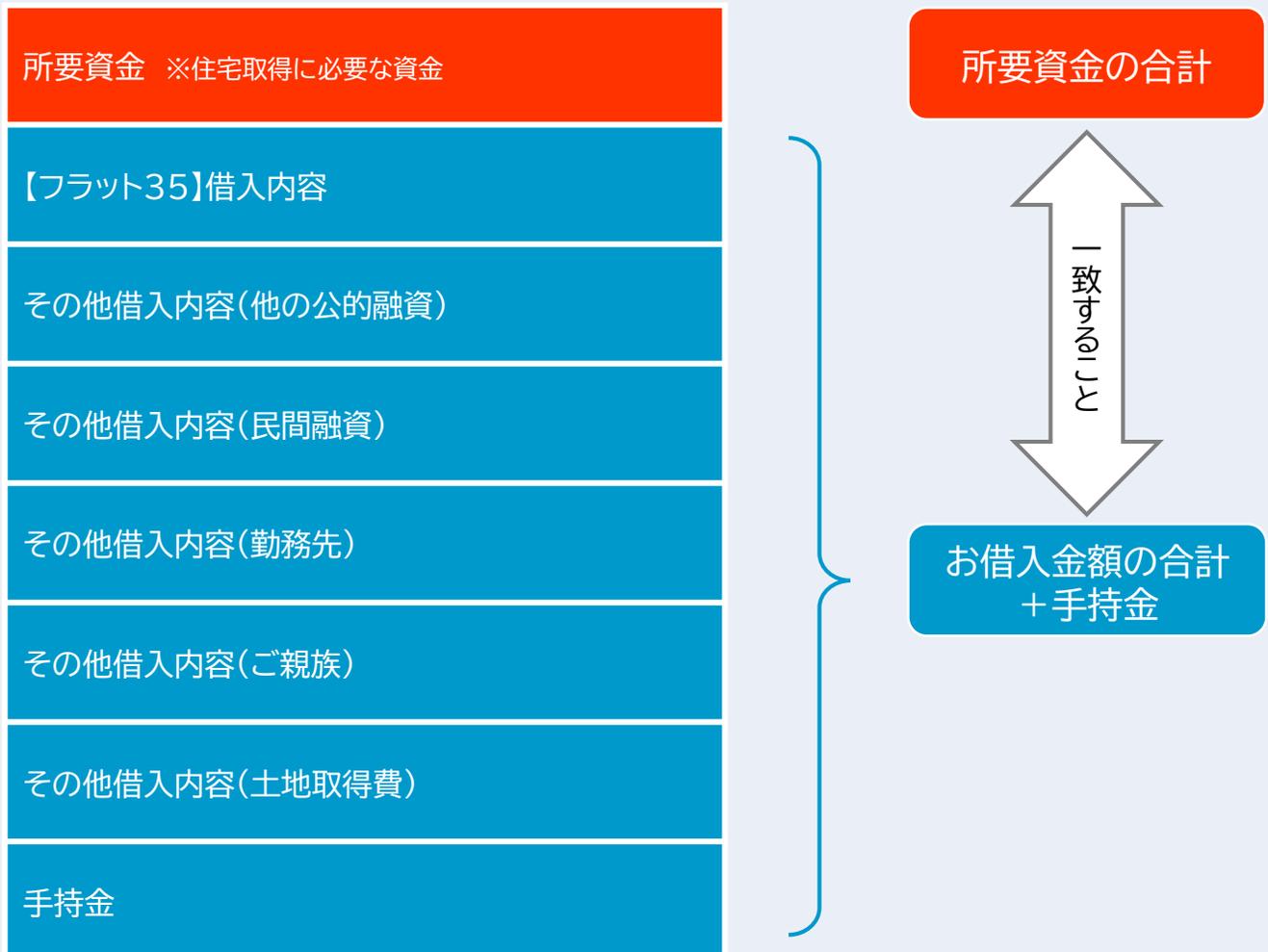
※画像はサンプルです。

- 「決定」ボタンは、**必須** の項目を全て入力しなければ、有効化されません。

## 資金計画

### 本画面の構成について

本画面では、主に次の内容を入力いただきます。  
 所要資金の合計に対し、借入金・手持金などの資金計画が一致するように入力してください。



→ 各項目の入力要領については、次ページ以降で解説していきます。

# 資金計画

## 所要資金

## 建設費または購入価額

消費税相当額を含んだ金額を入力してください。  
お借入れの対象となる諸費用を含んだ金額を入力してください。  
**※併用住宅の場合は非住宅部分(店舗・事務所等)の工事費を除いてください。**

住宅を建設する方	請負契約書に記載されている請負金額を入力
住宅を購入する方 (一戸建て等)	売買契約書に記載されている売買金額のうち建物の価額を入力
住宅を購入する方 (マンション)	売買契約書に記載されている売買金額を入力
住宅購入と併せてリフォーム 工事を行う方	売買契約書に記載された売買金額とリフォーム工事費の合計金額 を入力
お借換えの方	お借換えの対象となる住宅ローンの現在の残高を入力

## 所要資金

## 内諸費用金額

「建設費(購入される場合は購入価額)」において、諸費用を含めた方は、含めた諸費用金額を入力してください。

お借入れの対象となる諸費用

[詳細はこちらでご確認ください](#)   
(フラット35サイトに移動)

## 所要資金

## 土地取得費または借地権取得費

借地の場合は、借地権取得費(権利金、保証金、敷金、前払賃料等)を入力してください。  
**※併用住宅の場合は、床面積に占める非住宅部分の割合に応じて、非住宅部分の土地取得費相当額  
を除いて入力してください。**



土地を既に購入済みの方が土地取得費について融資を希望する場合は、土地の所有権移転登記日が申込日の前々年度の4月1日以後であることが必要です。

## 【フラット35】借入内容

フラット35のお借入内容を入力・選択してください。



### 【ボーナス払い】

毎月のローン返済に加えて、ボーナス時にまとまった金額を返済する方法です。ボーナス月の返済額が上がる一方、毎月の返済額を下げることができます。

## その他借入内容(公的融資)

機構財形住宅融資など、フラット35以外の公的融資を受ける場合のみ入力してください。

## その他借入内容(民間融資)

フラット35以外の住宅ローン(公的融資を除きます。)を併せてご利用する場合のみ入力してください。

## その他借入内容(勤務先)

勤務先から融資を受ける場合のみ入力してください。

## その他借入内容(ご親族)

親、親戚、知人から融資を受ける場合のみ入力してください。

## その他借入内容(土地取得費)

土地を既に購入した方で、土地の購入ローンをご返済中の方のみ購入ローンの残元金を入力してください。**ただし、今回のフラット35により土地の購入ローンを全額返済する場合は、入力不要です。**

# 資金計画

手持金

手持金合計

今回の住宅取得に充てる手持金を入力してください。

手持金の内訳  
(預貯金)

預貯金種類

手持金のうち預貯金について、預けている金融機関と口座の名義人を入力してください。

手持金の内訳  
(不動産売却金)

金額

手持金のうち、今回の住宅取得に際して売却する不動産の売却代金を入力してください。

手持金の内訳  
(その他)

手持金の内容

手持金のうち、預貯金や不動産売却金以外のものについて、手持金の内容を具体的に入力してください(複数ある場合は、複数入力いただいて差し支えありません。)

例:親からの贈与、株式・債券売却、保険満期による受取金